

同志社大学「次世代研究者」プロフィール

2024年3月現在

基本情報					
フリガナ 氏名	ヒロミツ 廣光	ユウヤ 佑哉	生年	1992年	
氏名(英字)	HIROMITSU	Yuya	メールアドレス	yhiromit(a)mail.doshisha.ac.jp	
学歴	2011年 4月 帝塚山大学心理学部心理学科 入学 2015年 3月 帝塚山大学心理学部心理学科 卒業 2015年 4月 大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科スポーツ科学専攻 博士前期課程 入学 2017年 3月 大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科スポーツ科学専攻 博士前期課程 修了 2017年 4月 大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻 研究生 2018年 3月 大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻 研究生 2018年 4月 同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻 博士後期課程 入学 2022年 3月 同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻 博士後期課程 修了				
職歴	2018年4月-2019年3月 同志社大学スポーツ健康科学研究科 リサーチ・アシスタント 2019年4月-2020年9月 同志社大学学習支援・教育開発センター ラーニング・アシスタント 2019年4月-2022年3月 武庫川女子大学 研究支援員 2019年4月-2022年3月 大阪リゾート&スポーツ専門学校 非常勤講師 2020年10月-2021年3月 同志社大学スポーツ健康科学研究科 リサーチ・アシスタント 2022年4月-現在 同志社大学研究開発推進機構及びスポーツ健康科学部 特別任用助手(有期研究員) 2022年4月-現在 奈良教育大学 非常勤講師				
指導教員	石倉 忠夫 教授	取得学位	博士(スポーツ健康科学)	専修外国語・読解可能な外国語	英語
研究活動					
研究分野	スポーツ心理学、運動学習・制御、観察学習、知覚・認知				
科研費分類による研究分野	スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野				
研究テーマ	映像選択を用いた観察学習方法の効果検証				
研究概要	本研究の目的は、運動学習を効率的に進めるための方法を提案する事である。その方法として、視聴する映像を学習者自身で「選択」する事に焦点を当てている。具体的な研究内容としては、学習者が映像を「選択」する事によって、強制された場合と比較して、学習課題に対する情報処理や認知機能の向上から運動学習の促進に寄与している事を示唆した。こうした研究の知見は、体育授業やクラブ活動、リハビリテーションなどの学習方法の一つとして有用である。今後の展開としては、映像選択によって生じる運動学習の背景でどのような脳神経活動が働いているのかを明らかにし、その結果に基づいた観察学習方法の提案に取り組んでいる。				
研究業績	researchmapを参照 https://researchmap.jp/Y_Hiromitsu				
所属学会	North American Society for the Psychology of Sport and Physical Activity (NASPSPA)、 日本スポーツ心理学会、 日本体育・スポーツ・健康学会				

同志社大学「次世代研究者」プロフィール

キャリア関連	
志望進路	教員(大学、高専)、研究員(研究機関、企業)
進路	同志社大学スポーツ健康科学部 助手
自己PR	博士課程在学中は、主にヒトを対象とした行動実験に従事しており、また共同研究として学外の研究者と経頭蓋磁気刺激装置(TMS)を用いた神経科学実験を行ってきた。また、2022年度より奈良教育大学にて、「体育実技Ⅱ(運動場)」を担当している。
取得資格等	

※メールアドレスの(a)は@を表しています